

140TH
ANNIVERSARY

創業140周年記念展 未来へのバトン

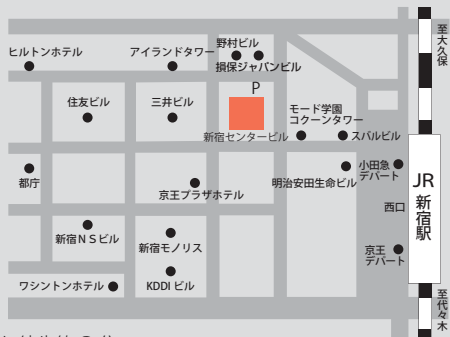
2013年1月21日(月) - 25日(金)

10:00-17:00 (ただし21日のみ11:00開場)

東京会場
新宿センタービル(52F)

会場案内図

○新宿駅西口より徒歩約6分



創業140周年記念展

52F大ホール

時代と共に未来をつくる

1873年、近代日本の幕開けと共に新たな国づくりを担うべく創業し、「建設」を通じ様々な時代の要請に応えてきた大成建設。その140年の歩みと、これからも「未来」をつくり続ける取り組みをご覧ください。

- 1873 明治6 大倉組商会創業
- 1883 明治16 鹿鳴館完成
- 1917 大正6 株式会社大倉土木組発足
- 1923 大正12 帝国ホテル新館完成
関東大震災
- 1924 大正13 大倉土木株式会社へ改称
- 1945 昭和20 第二次世界大戦終結
- 1946 昭和21 大成建設株式会社へ改称
- 2004 平成16 ボスボラス海峡
横断鉄道トンネル着工
- 2006 平成18 新ドーハ国際空港着工
- 2013 平成25 創業140周年



記念講演会

大倉喜八郎にみる 類い稀なベンチャー精神

52Fプレゼンテーションルーム

1月23日(水)

我が国においてはじめて、会社組織による土木建築業を興した大倉喜八郎。その足跡と功績を、日本近代経済史の研究者と大倉喜八郎の曾孫の視線を通して、ひもときます。

Part1/ 基調講演

13:30 ~

東京経済大学教授

村上 勝彦氏

Part2/ 記念対談

15:00 ~

中央建物株式会社社長

大倉 喜彦氏

東京経済大学教授

村上 勝彦氏



大倉喜彦/中央建物株式会社社長、株式会社ホテルオークラ会長、大倉集古館館長、関西大学学園理事、その他種々東海製紙株式会社、株式会社ニッピ、株式会社リーガル・コーポレーション等の社外役員を兼任。



村上勝彦/東京経済大学の前学長・前理事長。近代日本における経済史が専門。特に、日本産業革命期における貿易・資本輸出入に関する研究などを行う。

セミナー講演会 52Fプレゼンテーションルーム

21 最新の津波対策技術 13:30
(月) 災害につよい国土づくり・1

地盤の液状化への対策 15:30
災害につよい国土づくり・2

22 地震の減災と事業継続性 11:00
(火) 結果事象から考えるBCMに向けて

「物流」で解決する経営課題 13:30
フルフェーズ対応の物流ソリューション

土壌・地下水の最新事情 15:30
「土のクリーニング」ソリューション

23 「トルコ150年の夢」の実現 11:00
(水) アジアとヨーロッパを結ぶ海峡横断鉄道の建設

24 都市の中で体験する「海空間」 11:00
(木) 内陸型水族館の展開

地震につよい建物づくり 13:30
首都直下型地震と3連動地震への対策

「超高強度コンクリート」の未来 15:30
最先端のコンクリート技術

25 超高層ビルを解体せよ！ 11:00
(金) 環境配慮型解体工法テコレップシステム

「ゼロ・エネルギー・ビル」の実現 13:30
ZEBへのシナリオと対応技術

「スマートシティ」の実現 15:30
地域でのエネルギーマネジメント

◎ 記念講演会・セミナー講演会は、開始1時間前より、整理券(おひとり様1枚)を配布いたします。

◎ プレゼンテーションルームの定員は100名です。満席となった際は、入場をお断りする場合がございます。